



萩東中だより



平成30年
7月20日(金)

学校教育目標

ふるさと萩を愛し、志に生きる

NO.8

夏休み 反省活かして有意義に！

校長 宇野 孝一

1学期終業式 校長式辞

いよいよ明日から42日間の夏休みに入ります。運動部の人も文化部の人もいろいろな大会、コンクールなどが目白押しです。

すでに全国大会・中国大会の出場権を獲得している人もいます。

陸上部では、2年生の重山くんが全日本中学陸上大会、1年生の三上くんが10月開催のジュニアオリンピック、体操部では1年生の溝部さんが中国大会出場をすでに決めています。

また、本校の部活ではありませんが、東京の武道館で行われる全国道場少年剣道大会に3年生の伊藤君、西村さん、三好さん、2年生では、佐々木くん、宮木くんの5名が参加します。そして、全国中学生少林寺拳法大会に3年生の楠本さんと、2年生の高屋さんが出場します。

その他の部は、これから県選手権大会、中国、全国大会が夏休み中にあります。この日のために、この一瞬のためにこれまで積み重ねてきたんだ、チーム一丸となってやってきたんだ・・・そんな思いになるのが本番での試合やコンクールです。

独特の緊張の中で最大限自分の力やみんなの力を発揮すること・・・これが本当に難しいことでもありますが、醍醐味でもあります。是非、みんな頑張ってほしいと思います。

また、2年生は8月に職場体験学習があります。それに向けてこれまでいろいろな準備を重ねてきています。是非、それぞれの体験場所で大人達に混じりながら普段経験できないことをたくさん勉強してきてほしいと思います。

また、長州ファイブジュニア英語学研修の選考試験では市内21人の中から5人選抜で合格した3年の上田くん、徳本さん、野間さん、小西さんは、7月末から8月にかけて16日間ロンドンへ研修に行きます。先人の志に学びながら自らの志を磨く機会にしてほしいと大いに期待をしています。

このように、その人その人なりの夏休みが明日から始まるわけです。自分で考え、計画し、行動する機会がこれまで以上に多いと思います。つつい勉強のことは忘れてゲーム漬けやネット漬けなんてことにならないよう1学期の通知表を見ながら反省したことを活かす有意義な日々を送ってほしいと思います。

それと何はともあれ事故なく元気に2学期を迎えられるよう健康面、安全面には十分気をつけて元気な姿で2学期を迎えてほしいと思います。

山口ゆめ花博に向け、花を育てます！

昨日、サルビアの苗をセル苗からポットに移植しました。

ボランティアに参加してくれた生徒の皆さんありがとう！



早いもので、1学期が終わろうとしています。先月の28・29日には1学期を締めくくる期末テストが実施されました。生徒たちからは、「がんばった。」「やれることはやった。」「もうちょっとやっておけばよかった。」「次こそは・・・。」「やっと休める。」等々の感想を耳にしました。ホッと一息つきたいところでしょうが、テスト後に大切なことは、やり直しをきちんとすることや、たとえ正解であっても考え方をきちんと理解することだと思います。テストをやりっ放しで、得点だけに目を向けるのではなく、自分自身ができない・分からないところを中心に復習し、理解していくことが真の実力を向上させることに繋がってくると思います。学習は日々の積み重ねがあってこそ定着し、向上するものです。この度の経験を生かし、進路目標の実現に向けて、授業時間はもちろんのこと、夏休みを利用して日々の家庭学習を計画的・継続的・具体的に実践していく習慣を身に付けてほしいと思います。

楽しい夏休みを目の前に「やりたいこと」もたくさんあるでしょうが、その前に「やらなければならないこと」を重視して、自分自身の将来を見据えた責任ある生活をしてほしいと思います。萩東中学校434名全員がいずれ、それぞれの夢に向かって大きくはばたくためにも、「今しかできないこと、今だからこそできること」に積極的に挑戦して、充実した中学校生活を過ごしてほしいと思います。

生徒全員が「夢」という種を植え、「努力」という水をやり、「感動」という大きな花を咲かせることを心より期待しています。教職員としましては、その過程で「配慮・支援・指導」という肥やしをやり、生徒たちの成長を全力で手助けしたいと思います。また、保護者の皆様には、「家族愛」という太陽(光)で温かく教育していただけると、さらに大きく開花し、いずれすばらしい実をつけることと思います。家庭・学校・地域が一体となり生徒たちの成長をみんなで助け、支えていきたいものです。

今後とも、保護者の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

- ・・・これから長い夏休みに入りますが、今がんばっているその姿が崩れてしまわぬよう、注意して過ごしてもらいたいと思います。御家庭ではこの機会に、お子さんと向き合う時間・共有する時間を多くとっていただきたいと思います。ちょっとしたきっかけで普通の子が非行に走る可能性はあります。そのちょっとした変化に気付き、早く対処していくことがとても大切です。気になることがございましたら、学校に御連絡ください。夏休みに入るにあたって、特に次の3点に注意していただきたいと思いますので、御家庭での指導をお願いします。

交通・水難事故防止

- ・昨年も県内において数件の事故が発生しています。「命」を大切に！



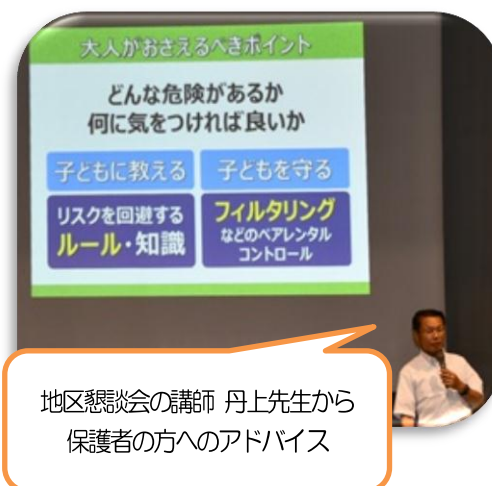
SNS使用約束

- ・人間関係や生活リズムを崩しているケースもあります。「心」・「体」を大切に！

夜間外出・外泊の禁止

- ・生徒だけの夜間外出や、生徒同士の外泊は、非行や被害に至るケースが多々あります。生徒同士の外泊はさせないでください。また、昼間の外出でも、行き先等を明らかにしておくことが大切です。「将来」・「信頼関係」を大切に！

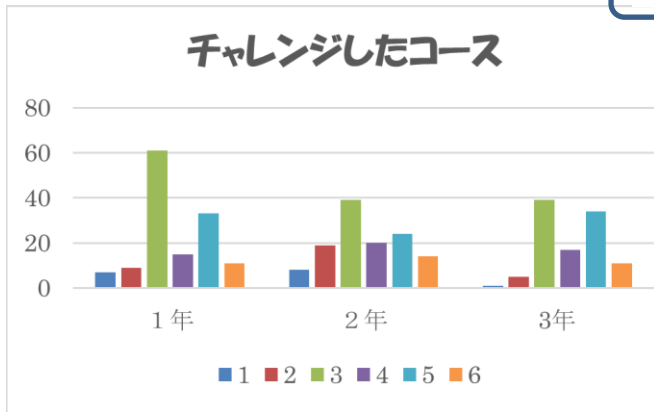
※ 長い夏休みに入りますが、お子さまには、「夏休みの心得」というプリントにそって話をしています。ぜひ御覧ください。



地区懇談会の講師 丹上先生から
保護者の方へのアドバイス

「メディアと上手につき合い、自分の時間をきちんとコントロールすることができるようになる」ことを目的に前年度より取り組んでいる「ノーメディアウィーク」ですが、今回は期末テスト週間を利用して全校生徒対象に実施しました。

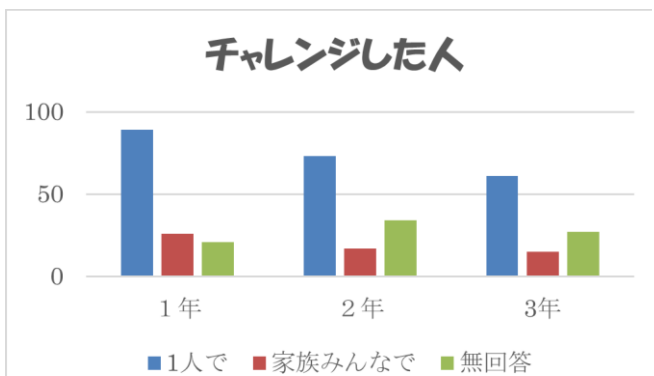
どの学年も「コース3」を選択する生徒が多かったです。



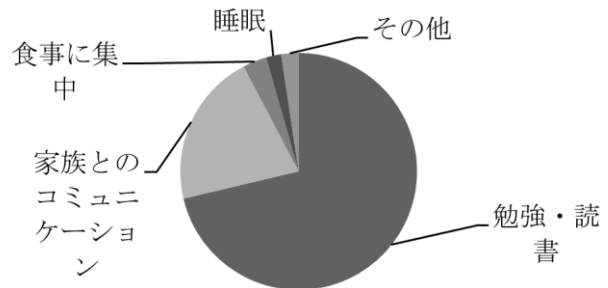
1	朝から寝るまでノーメディア
2	学校から帰った後ノーメディア
3	食事の時だけノーメディア
4	メディア1日30分まで
5	メディア1日1時間まで
6	その他(自分で決める)

自分で決めたコース

・決めた時間勉強したら0分メディアOK ・携帯でのメディアゼロ など



時間の過ごし方



期間中、1人で取り組む生徒が多い中、家族みんなで取り組んでいる生徒も。家族みんなでメディアとのつきあいを考えてくださりありがとうございます。

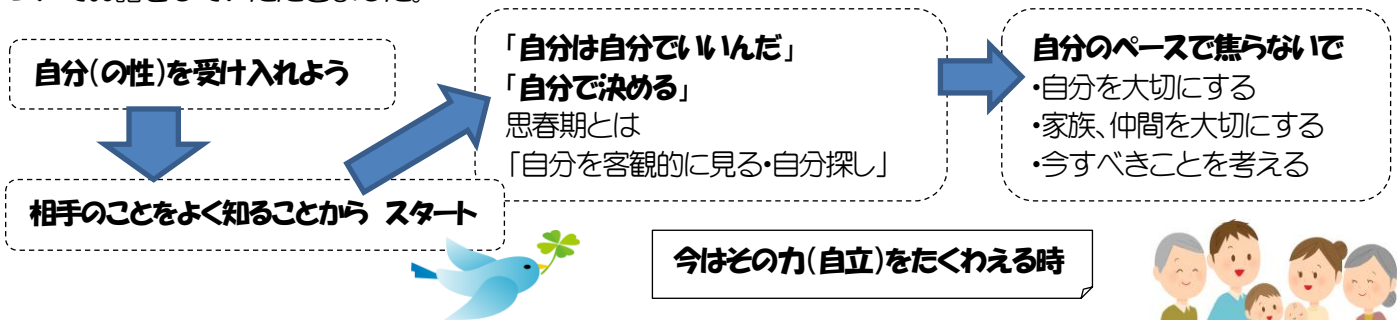
テスト期間中ということもあり、勉強時間にあてる生徒が多数。家事手伝いをし、家族とのコミュニケーションが増えた、という生徒もいました。

～生徒のふり返り～

- ・テレビを見ないと、すごく勉強がはかどりました。そして、集中力がついたと思います。
- ・いつも以上に静かでした。でもその分、ご飯とかおかずには「何が入っているんだろう？」とか考えられてよかったと思います。食事もよく噛んで食べた。
- ・テレビを見ない分、勉強する時間も、家族と会話する時間も増えたと思います。また、私が忘れていたときに、母が声をかけてくれたので嬉しかったです。
- ・意外とスマホの時間を削ると時間が作れるだけでなく、勉強中に気がそれたりせず集中して質の良い勉強ができた。
- ・テスト勉強の時、タブレット等をどうしても使ってしまうことが多々ありました。このノーメディアウィークを通し、メディアの大切さに気づくことができました。
- ・家族との会話が増えてうれしかったです。次は家族みんなで取り組みたいです。

生徒のふり返りの中には「家族と会話が増えた」「家族と一緒に取り組んだ」など家族と時間を共有できたことに喜びを感じている生徒が多くみられました。また、学習や健康に対する意識の変化も見られました。今回見えた課題を次回につなげてアプローチしていきたいと思ひます

思春期は二次性徴によって身体が急激に大人になり、性的にも成熟していきます。その反面、こころの成長が追いつかずに、不安定な時期でもあります。「自分とは何か」といった本質的な疑問を持ちながら依存と自立の狭間で葛藤している生徒のみなさんへ保健師さんから「思春期のこころとからだ」「大切な友人、彼氏彼女ができたなら」についてお話をさせていただきました。



～生徒の感想より～



- ・自分の気持ちを相手にきちんと伝えることが大切だと学びました。思春期はイライラすることがあるけど、暴言を吐くのではなく、「自分は～したい」ということをこれからは伝えたいと思います。そして直接会って話すことが大切だと分かったので、LINEなどで話すのではなく、直接会って顔を見て話すことを大切にして生活していきたいです。
- ・今日の学習会を通して、「からだ」も「いのち」も自分にとって、とっても大切なものであるから、簡単に傷つけてはいけなそうと思いました。また、お父さん、お母さんになるということは、同時に大切な命が誕生することでもあるので、そういう行為は簡単にはいけないということも学びました。自分探しの時期、しっかり自分と向き合っていこうと思います。
- ・今日の学習会を通して私は自分を大切にしようと思いました。またそれと同じくらい友達や仲間を大切にしたいです。そのためにまずは、知ることから始めようと思います。自分以外の人を知るためには、心から聴くことが大切だと学んだので、友だちや仲間の話を心から聴くことを意識していこうと思います。
- ・私もちょうど今、親に少し抵抗しようとする気持ちがあったり、寝るときとかイヤなことがあった時に「何で私って生きてるんだろう」「私って必要なのかな」と色々考えてしまうことがありました。そしてそんなことを思う自分もすごくイヤでした。しかし、今日これらを考えることは思春期にとって必要不可欠なことであり、自分だけではない、と知り安心しました。私は今日の学習で自分の未来が少し明るくみえた気がします。
- ・「思春期は自分探しの時期だ」という言葉がとても心に残っています。確かに私自身も色々なことで悩んだり、迷ったりしているけれど、それも「自分を探している」からなのかなと思いました。そして今、お互いに認め合うことの大切さを知ることができました。1人1人かけがえのない価値のある存在であるということに気づくことができました。今の私たちは家族・友達など周りの人に支えられて生きているので、いつか大きくなったら、その恩を返すことができるように、自分のことも相手のことも大切にしていきたいです。
- ・学習会を通して学んだことは信頼できる友達を1人でも多く作ることです。印象に残っていることは最後のビデオです。人の命は多くの人によってつながっているんだなと感じました。私も将来大人になって結婚する時に今日の授業を思い出して共に歩いていけたらいいなと思いました。

「今の自分の成長を受け止め安心した生徒」、「大切な人との関わり方を学んだ生徒」、生徒それぞれに感じたものは違いますが、正解を探すのではなく、まだ知らない自分を探し、出会うために、自分のペースで歩んで欲しいと思います。

だいじょうぶ あなたはあなたでいけば
だいじょうぶ ほんとうの自分のままで
だいじょうぶ